

## 公募型プロポーザル方式による企画提案実施公告

地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第1項の規定による随意契約の方法により契約を締結するため、次のとおり公募型プロポーザル方式による企画提案を募集する。

令和2年2月25日

岡山県知事 伊原木 隆太



### 1 委託業務名

令和2年度岡山県芸術文化育成・支援事業

### 2 業務の目的

次世代を担う芸術家を育成するとともに、県民に対して優れた芸術に触れる機会を提供し、文化芸術による地域の活性化を図ることを目的として、岡山県にゆかりのある美術家に作品発表の場を提供する。また、併せて若手・新人作家にも活動・発表の機会を提供し創作活動を支援する。

### 3 業務の概要

#### (1) 委託業務内容

別紙「令和2年度岡山県芸術文化育成・支援事業業務仕様書」による

#### (2) 委託期間

令和2年4月1日から令和3年3月31日

#### (3) 提案上限額（消費税相当額を含む）

1,000千円

※県が予定する委託料の総額は、3,000千円（消費税相当額を含む）以内とする。

### 4 委託事業者の参加資格

企画提案できる者は、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 岡山県の市町村または、県内に主たる事務所を置き、意思決定や予算執行を行う体制が確立されている団体とする。
- (2) 展覧会を企画・運営する学芸担当者が配置されていること。
- (3) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (4) 岡山県から役務の提供の契約に係る入札参加除外の措置を受けている者でないこと。

- (5) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき、更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者(更生手続開始の決定又は再生手続開始の決定を受けている者を除く)でないこと。
- (6) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2項に掲げる暴力団又はその構成員のいずれにも該当せず、かつ、これらの利益になる活動をそれと知りながら行う者でないこと。
- (7) 営利を目的として活動を行っている者でないこと。

5 業務委託に係る事務を担当する課の名称等

岡山県環境文化部文化振興課

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話:086-226-7903 FAX:086-233-5720

6 契約条項を示す場所

上記5の場所とする。

7 仕様書等の配布期間及び場所

(1) 配布期間

令和2年2月25日(木)から3月16日(月)までの午前9時から午後5時までとする。ただし、閉庁日を除く。

(2) 配布場所

上記5の場所と同じ。また、岡山県環境文化部文化振興課のホームページからダウンロードできる。[\(http://www.pref.okayama.jp/soshiki/23/\)](http://www.pref.okayama.jp/soshiki/23/)

8 企画提案参加手続等

本委託業務の企画提案に参加を希望する者は、企画提案参加意思確認書【様式1】を次のとおり提出しなければならない。

また、企画提案参加者は、契約担当者から提出した書類等について説明を求められた場合には、それに応じなければならない。

(1) 提出期間

令和2年2月25日(木)から3月16日(月)までの午前9時から午後5時までとする。ただし閉庁日を除く。

(2) 提出場所

上記5の場所に同じ。

(3) 提出方法

持参又は郵送(書留郵便、配達記録郵便等に準じる方法によるものが望ましい。)

9 仕様書等に関する質問の受付

仕様等について疑義がある場合は、契約担当者に対して説明を求めることができる。

(1) 受付期間

令和2年2月25日(木)から3月10日(火)までの午前9時から午後5時までとする。ただし閉庁日を除く。

(2) 方法

仕様書に対する質問・回答書【様式2】により郵送またはFAX、電子メールで提出すること。ただし、到着したことを電話で担当課に確認すること。

(3) 受付場所

上記5の場所に同じ。

(4) 回答

ファックス又は電子メールにより回答する。また、必要に応じて、内容を岡山県環境文化部文化振興課ホームページに掲載する。

(5) その他

企画提案実施後、仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

10 企画提案書の提出

本委託業務に企画提案する者は、持参又は郵送等（書留郵送、配達記録郵便その他これに準ずる方法によるものが望ましい。）により次のとおり必要書類を提出すること。

(1) 提出期日

令和2年3月19日(木)から3月23日(月)までの午前9時から午後5時までとする。ただし閉庁日を除く。

※企画提案書、見積書に記載する日付は、上記の提出期日内とする。

(2) 宛先

上記5の場所と同じ。

(3) 提出書類

- ① 岡山県芸術文化育成・支援事業実施業務に係る提案書【様式3】 1部
- ② 見積書【様式4】 1部
- ③ 企画提案書【様式5】 5部
- ④ 参加する芸術家に関する資料(作品写真や活動のわかる資料など) 5部
- ⑤ 企画提案者に関する調書【様式6】 5部
- ⑥ 企画提案者に関する冊子等(概要をまとめたもので代用可) 1部
- ⑦ 過去に企画・開催したイベント等のチラシ等 1部

(4) 提出物作成における注意点

- ① 提出書類は、A4縦型、横書き(片面のみ)とする。  
ただし、チラシ、冊子類は除く。
- ② 入場料を徴する場合は、必ず県と事前に相談した上で提出すること。

11 企画提案書の審査

企画提案者から提出された書類に基づき、別に定める審査員による審査を行い委託先候補者として選定する。

## 12 委託先候補者の選定方法

委託業務の内容に係る企画提案書と経費見積書に基づき、総合的に判断して採用者を決定する。なお、選定結果についての異議の申し立てはできない。

## 13 失格事項

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- ・ 企画提案書の記載事項に虚偽の内容が含まれる場合。
- ・ 審査の公平性に影響を与える行為があったと認められる場合。
- ・ 上記4の参加資格の要件を満たしていないと判明した場合。

## 14 契約の締結等

- (1) 県は委託先候補者として選定された者と随意契約を締結する。その際、業務の具体的な実施方法について受託者と協議を行うことがある。
- (2) 契約にかかる経費は受託者の負担とする。
- (3) 契約締結予定者は、契約を締結しようとするときは、県が定める暴力団の排除に係る誓約書を提出しなければならない。なお、この誓約書を提出しないときは、当該契約を拒んだものとみなす。
- (4) 契約保証金については、岡山県財務規則(昭和61年岡山県規則第8号)第153条及び第155条の規定による。

## 15 その他

- (1) 提出された書類等の記載内容の変更は原則として認めない。
- (2) 提案参加に係る費用は、参加者負担とする。なお、提出された書類等は返却しない。
- (3) この事業は、令和2年度事業であり、令和2年度予算が県議会で可決され、予算の執行が可能になった後に契約を締結する。なお、令和2年度当予算が県議会で可決されない場合は、契約を締結しない。